

# 子ども・子育て支援事業計画 施策の方向性(ビジョン)について

## 保護者の「安心」

ニーズ調査（就学前児童）

- Q市が重点的に取り組む必要性が高いもの
- 1位 保育料の軽減措置
  - 2位 子育てに伴う経済的支援
  - 3位 小児救急医療など小児医療の充実
  - 4位 保育サービスの充実
  - 5位 放課後児童クラブの充実

▽妻が入院し、ひとりで子育てしているが、保育園の紹介など迅速で満足している。子育て支援センター、児童館の委員の方は助けになる。

## 子どもの「楽しい」

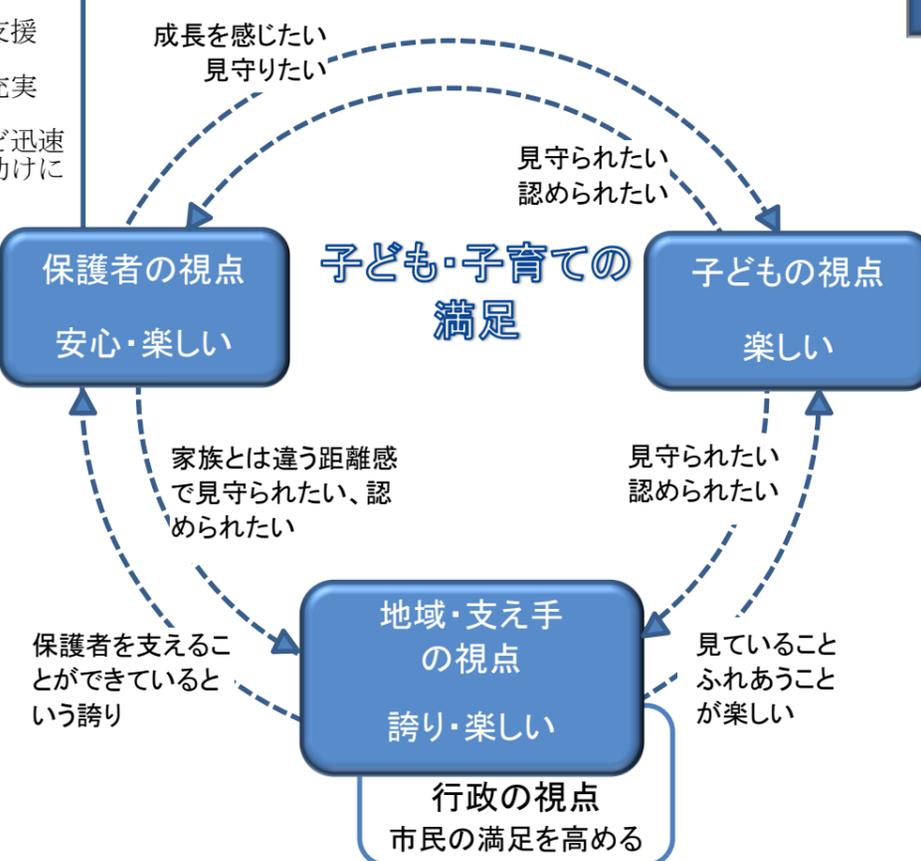
児童館交流誌「はばたき」 H23～H25

▽おこのみやきパーティー(1年、男子)  
このまえおこのみやきパーティーがありました。みんなでつくりました。みんなでつくったおこのみやきはおいしかったです。

▽じどうかんでのあそび(2年、女子)  
わたしは、じどうかんでぬりえをしたり、本をよんだりしています。じどうかんには、フラループやなわとびがあります。じどうかんは楽しいです。だから、学校からじどうかんまでくるのが楽しみです。

▽い年れいじ交流(3年、女子)  
みんなでプレイルームに集まって、むかしの遊びをしました。ほ育園やようち園の子どもたちが楽しそうでした。え顔を見ていたら、わたしも幸せでした。ほ育園、ようち園の時、お兄さん・お姉さんにやさしくしてもらったので、わたしもやさしくできたのでうれしかったです。

▽スポーツレク交流会(3年、男子)  
ぼくが一番うれしかった事は、リーダーになれた事です。なぜかと言うと、ぼくははじめてさんかするのに、リーダーになれたからです。(中略)はじめてのリーダーで、表しょう式の時に、前に出る事ができてうれしかったです。



ニーズ調査（就学前児童）

## 保護者の「楽しい」

▽ひなたっ子や児童館が遊びやすい。ばぶばぶは小児科の先生が来てくれ、相談しやすく良い。施設の先生方がすぐに名前を覚え、優しく接してくれる。皆に助けられて子育てが出来ていると思う。

▽就学前の子育て支援には満足しているが、就学後の支援は不十分。放課後の児童クラブの開所時間が短い。

▽岩見沢市の子育て支援について、特に良いと思うところが見当たらない。学童保育、障害児保育などの受け入れに積極的でない。支援施設の職員の対応、児童館の利用時間などに不満がある。

▽地域において子育て支援をしてもらっているという実感が無い。時間帯や曜日指定のある支援は自由がきかず不満。公園も遊具が充実しておらず、子どもと公園に行こうという会話にならない。

広報折込調査 一般意見

## 地域の「誇り」「楽しい」

▽親も子育てしながらいろいろと悩みを持っています。なかなか本音を出すのは大変ですが、一歩足を出し、声を出して気楽に話せる場があるといいです(60代、女性)。

▽母親へのサポートが一番大切だと思います。地域の支援、協力の充実には、どうしたらよいかと悩む(近所に小学生がいる家庭があり、母親と交流したいと思ってもなかなかできない)(50代、女性)。

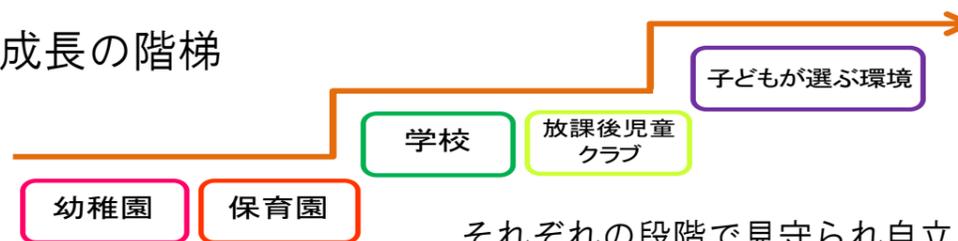
▽子育て支援は市ばかりではなく、親たちが立ち上げたサークルも数多くあるので、すべての子育てサークルを把握できる機関(子育てネットワーク)があればいいと思う。岩見沢の子育て支援は、市が力を入れているということで、民間サークルについては、シャットアウトしている様に思う。親たちが少しでも自分自身に合う友達を見つけるためにも窓口は多くあったほうがいいのでは(50代、女性)。

▽子どもは、社会の宝、未来の力という考えでの支援が必要だと思います。何でも学校に頼らず、家庭と社会で子どもを守り育てることが大事だと思います。今の時代の子育ては大変だと思いますが、困っている事、悩みなどを語り合える場があるといいですね(60代、女性)。

## 子ども・子育ての欲求

- 楽しみ** 社会とかかわりながら成長できる満足
- 安心** 将来を見通せる経済基盤
- 安全** すべての基礎になる環境

## 成長の階段



それぞれの段階で見守られ自立していけるまち

子ども・保護者・地域  
それぞれの「満足」に  
必要なものとは？